

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	令和6年7月26日(金)
クラス名(年齢)	ことり組(1歳児)
年間テーマ	音の探索活動

1、活動テーマ

<テーマ>

太鼓で遊ぼう

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

夕涼み会で保育者が和太鼓を叩く様子を見て興味を示しブロックをばちのように持って壁などを叩いて遊んでいる姿から、手作りの太鼓を用意したら楽しめると思い、このテーマにした。

2、活動スケジュール

- ・絵本「たいこどん」を見て楽しむ。
- ・手作りの太鼓を用意し、自由に叩いてみる。
- ・盆踊りの曲を流し、一緒に叩いて楽しむ。

3、環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)




- ・絵本「たいこどん」
- ・段ボールで作った太鼓とばち
- ・盆踊りの曲のCD

4、探究活動の実践

<活動内容>

- ・絵本「たいこどん」を読み聞かせ、「ドン」という音を楽しむ。
- ・子ども達に手作りの太鼓とばちを用意し、自由に叩いたり保育者の真似をして楽しむ。
- ・盆踊りの曲を流し、聞きながら太鼓を叩いて楽しむ。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<p>・絵本を見た後太鼓を用意すると、自由に叩いてみたり保育者や友達の様子を見ていたり、ばちを集めて楽しむ様子が見られた。</p>	
<p>・保育者が一緒に叩くと真似をして叩いく、叩きながら「バンバン」「ドンドン」と言う姿も見られた。</p>	
<p>・CDをかけて盆踊りの曲を流すと、鼻歌交じりに叩いたり途中で踊りだすなど、音楽と一緒に感じたままに楽しむ様子が見られた。</p>	

5、振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

夕涼み会の様子や絵本を見たことで、太鼓を用意するとすぐに叩き出す子どももいた。「ドンドン」「バンバン」「トントン」とそれぞれ感じた音を言葉にする様子が見られ、言葉の成長も感じた。音楽を用意することで楽しみ方が変わり、保育者の真似をして音楽に合わせようとする動きがあった。今回は興味を持つきっかけとなった盆踊りの曲にしたが、これから色々な曲で楽しみたい。